皆野町地域公共交通利便増進実施計画【概要版】

①　計画の目的・実施区域・計画期間

目　的　この計画は、「路線バスの再編」「デマンド交通の導入」「各種利便増進に寄与する取組」など、「皆野町地域公共交通計画」（令和7年3月21日策定）に定めた特定の事業について、事業内容や実施方法を具体的に示し、持続可能な移動手段の確保と公共交通の利便性向上を図ることを目的としています。

実施区域　皆野町全域　※町営バスの一部運行運行区域である本庄市とも調整・連携を図る

計画期間　令和8年11月～令和12年3月

②　利便増進事業の実施内容

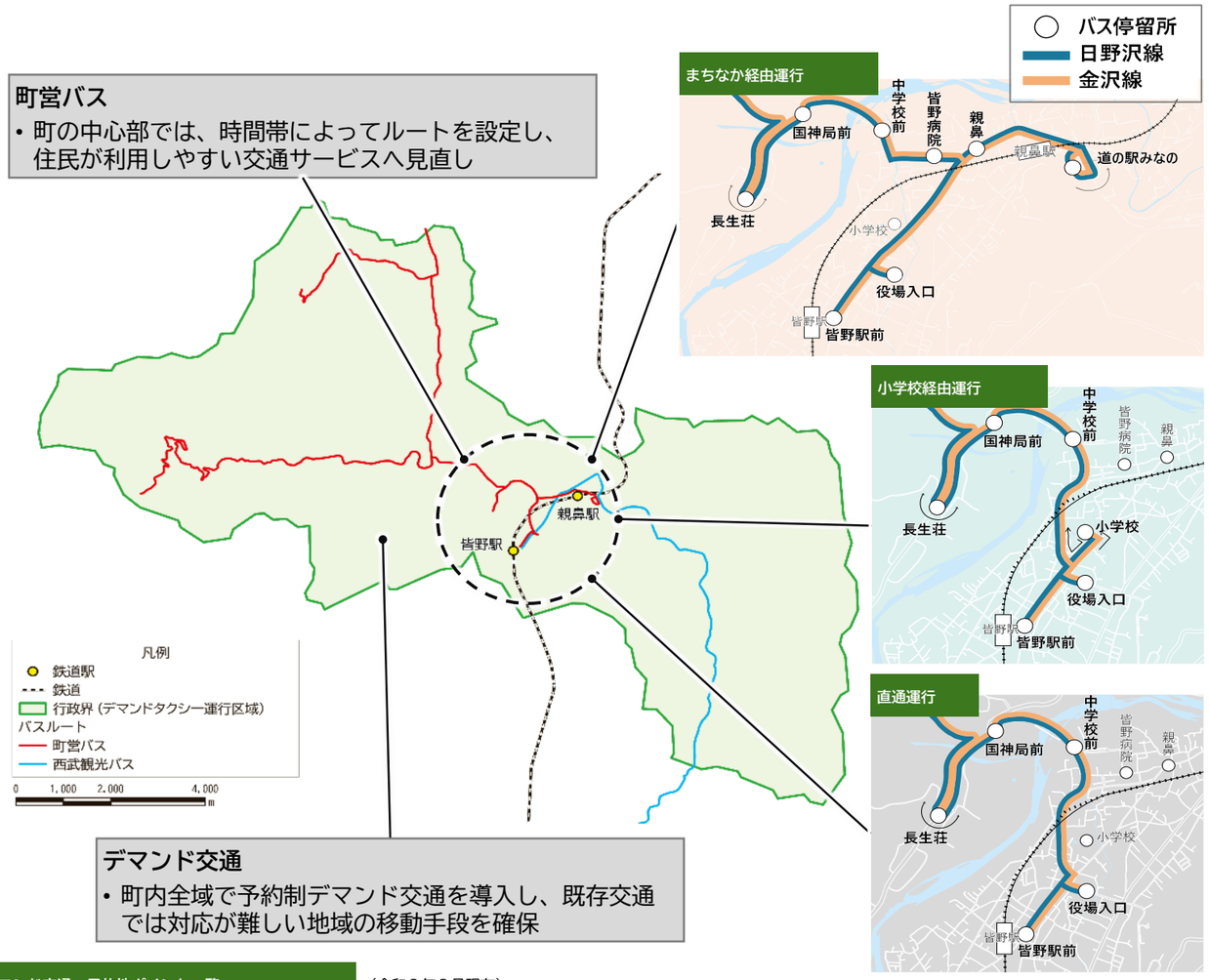
本計画では、「皆野町地域公共交通計画」に定めた施策のうち、以下9つを事業として実施

交通計画の施策名	本計画での実施内容	対象地域・路線	実施年度
1-1 買物・通院に利用できる路線バスへの再編	町営バスのルート再編 町営バスのダイヤ改正 町営バスの運賃体系の見直し	町営バス2路線	R8年度
1-2 通学に利用できる路線バスへの再編			
1-3 観光に利用しやすい路線バスへの再編			
1-5 路線バスを補完するデマンド交通の導入	デマンド交通の導入	町内全域	R8年度
1-6 路線バス利用環境の改善	バス車両の購入	町営バス2路線	R9年度以降
	バスマップの作成	町内全路線	R8年度
	バス待ち環境の改善	交通結節点	R9年度以降
2-2 公共交通の利用促進活動	公共交通利用の「きっかけづくり」の実施	町内全域	R9年度以降
2-4 鉄道・観光施設と連携した分かりやすい情報案内	鉄道・観光事業と連携したわかりやすい公共交通に関する情報案内	町内全路線	R9年度以降

※施策の番号は「皆野町地域公共交通計画」に定める番号

③　再編後の町内公共交通ネットワーク

町営バス
- 町の中心部では、時間帯によってルートを設定し、住民が利用しやすい交通サービスへ見直し



デマンド交通
- 町内全域で予約制デマンド交通を導入し、既存交通では対応が難しい地域の移動手段を確保

デマンド交通　目的地ポイント一覧　（令和８年８月現在）

商業施設	公共施設・駅		金融機関	医療施設		薬局	理容室・美容室		
ヤオコー皆野店	皆野町役場	皆野小学校	埼玉りそな銀行皆野支店	皆野病院	清水病院	五野上薬局	うえの	アゼリア美容室	Sunday
道の駅みなの	皆野駅前バス停	国神小学校	埼玉信用組合皆野支店	国神引間歯科医院	松本医院	戸塚屋薬局	今井ヘアーサロン	シバサキ美容室	スタイル
ローソン秩父皆野北店	皆野総合センター	三沢小学校	ちちぶ農業協同組合皆野支店	皆野歯科医院	みなの整形外科医院	イチワタ薬局皆野バイパス店	理容タジマ	ニコル美容室	美容室月とうさぎ
ローソン皆野駅前店	老人福祉センター長生荘	皆野駅	皆野郵便局	薄田歯科医院	みなのハートクリニック	イチワタ薬局親鼻店	理容神林	中庭理髪店	美容室おしゃれ倶楽部
ファミリーマート秩父皆野店	皆野中学校	親鼻駅	国神郵便局	渡邊歯科口腔外科医院	なないろデンタルクリニック	カワチ薬品皆野店	長岡理容所	ひまわり美容室	Keyluck
セブンイレブン秩父皆野店			三沢郵便局	金子医院		みのやま薬局	すずきビューティサロン	美容室ベレッツァ	美容室アルファルファ
ヤマザキヤショップよろづや			日野沢郵便局						

皆野町地域公共交通利便増進実施計画【概要版】

④ 事業内容の詳細

(1) 町営バスのルート再編

- 「道の駅みなの」「親鼻」「皆野病院」「小学校」のバス停を新設　※「駒形」は廃止
- 利用目的に応じた運行ルートを、時間帯別に3パターン設定



現在の運行ルート



【日中・通学時間帯以外】直通ルート



【日中】まちなか経由ルート



【通学時間帯】小学校経由ルート

(2) バスダイヤの改正・運賃体系の見直し

- 買物・通院・通学・観光の利用時間帯に合わせた、発着時刻を設定（見直し）
- 運賃を対キロ区間制（日野沢線：140～300円、金沢線140～280円）→ 定額制300円へ変更

(3) デマンド交通の導入

町内全域を対象に「予約制デマンド交通」を導入し、既存の交通では対応が難しい地域の移動手段を確保

予約制デマンド交通「のってみ～な」概要

＜運行形態＞　ドアツードア、ミーティングポイント方式の併用
＜運行日＞　月～土曜日（日曜日・祝日・年末年始は運休）
＜運　賃＞　500円
＜ダイヤ＞　基本ダイヤ型
＜予約方法＞　電話・スマートフォンより
＜目的地点＞　商業施設／公共施設／医療施設／金融機関／生活サービス施設



(4) 利用環境の改善・利用促進・観光連携

- バス車両購入による利便性向上・持続可能性の確保
- バスマップ作成による住民利用の促進
- 鉄道乗り換え情報の整備や観光事業と連携した情報発信の実施
- 公共交通利用機会の提供による「きっかけづくり」の実施

⑤ 事業の効果（目標）と必要な資金・財源（目安）

効果目標（定量指標）

項目		現状	目標値（R11）
年間バス利用回数（住民1人当たり）		3.0回 [R5]	3.3回
公共交通に関する満足度		38.5% [R1]	50.0%
まちなか施設とバス停の距離	ヤオコー	約900m	約500m
	道の駅	約1,300m	約130m
	皆野病院	約300m	約5m
公共交通人口カバー率		69.8%	100%
高齢者運転免許返納率		1.4%	1.7%
デマンド交通の月あたり実利用者数		33人	50人
年間観光入込客数		450,541人 [R6]	465,246人

資金・財源目安（抜粋）

項目	単年事業費（千円）	財源
町営バス再編（ルート・ダイヤ・運賃体系）	50,000	町・県・運賃収入
町営バス車両の購入	20,000	町
デマンド交通の導入	22,000	町・国（フィーダー補助）